

はじめての Composer



All in one internet suite

Open Source Software

モジラ

mozilla

mozilla 1.7.x
Netscape 7.x

Composer main window showing a web page editor. The page content includes:

Bere's Research Institute

興味と実益と自由研究 Topページ
2004/09/12 ~ //

たぐいまれな絵描き(素材作り)しなからHP製作中・・・99% 素材自給自足HP

Internet FTP ISP	Browser HTML.01AM3C Web Browser + Tool	Web Parts WALL Bloc Leaf 1 The collection of materials	Personal Computer NotePC Desktop
Wood work Creation and work	Radio Antenna Radio reception + Antenna	Water quality Tree planting Independent research	Ore Jewel ONVX Settlement of pyrozone
Electronics Digital Camera A natural photograph	Fukinotou Azami Koshiabura A mountain and wild grass	Herb tea Herb tea and medicine alcohol	Jizake nabe Udo Kinpira Local culinary specialties
Cellular-phone wallpaper Keital Wall Paper	Bare Research institute Picture BBS Picture_BBS	Text BBS Text_BBS	Link

Image Properties dialog box showing fields for URL, tool tip, and image preview.

Link Properties dialog box showing fields for URL, title, and description.

Table Properties dialog box showing settings for size, border, and background color.

1. クロスプラットフォーム

Mozillaは10種類以上のプラットフォーム。数十カ国の言語に対応したソフトウェアです。
Windows (95/98/SE/ME/NT4/2000/XP)・MacOSX・Linux・Unix・solaris・OS/2・AIX・FreeBSD・HPUX・OpenVMS

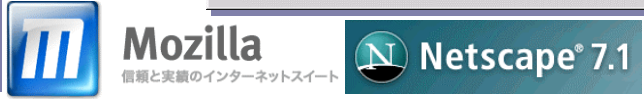
2. オールインワン・オープンソース・インターネットスイート

Mozilla Suite はブラウザ、メール、IRCチャット、HTMLエディターがひとつになったインターネットスイートです。
Mozilla は常に進化し続けます。Mozillaは常に最新のWEB技術に対応し、世界標準仕様です。
※Java Scriptデバッガ、DOMインスペクタ、スペルチェッカ(英文のみ)などを標準装備しています。

3. 経済性・安全性

Mozillaの製品は全てオープンソースソフトウェアです。無償で入手する事ができます。
MozillaはIEとは異なるレンダリングエンジンを持ち、IEで指摘された数々の脆弱性は殆ど影響を受けません。
Mozillaの全ての製品は、有害無害を問わずユーザーに無断でソフトウェアをインストールしません。

※ 本書はWindows2000を用いての説明になっております。



はじめに

Composer は便利なソフトウェアの割に知名度がとても低い Mozilla suite の機能です。Composer はワードプロセッサのように文章の装飾や図表の挿入が容易です。しかし、基本的なファイルの取り扱いは説明が無いと厳しいでしょう。このマニュアルを読むに当たっては千円程度のHTML初心者本を熟読していると更に理解しやすいかも知れません。HTMLの教本はホームページを組み上げる段階で必要な知識が網羅されています。

近年、Microsoft 社の IE がウイルスやスパイウェアの格好の標的となっている自体を広く露呈し、代替ブラウザとして最適で、ウイルスの侵入経路である IE のActiveX などを持たない Mozilla Firefox があるのは非常に嬉しいことです。しかし逆に Firefox や Mozilla で表示できないホームページがあることが、目立ってしまいました。

いま、世の中に氾濫している無数のホームページのうち、Internet Explorer 専用ページになってしまっているのが企業・金融・個人を問わず相当数あります。HTMLについて全く知らなくてもホームページ運営ができるのは魅力的ですが、知らず知らずのうちに見る人・利用する人を限定したコンテンツを作っているのはホームページの役割としては本末転倒です。まず、Composer を使しましょう。無料ですから「買って損した」ということはありません。

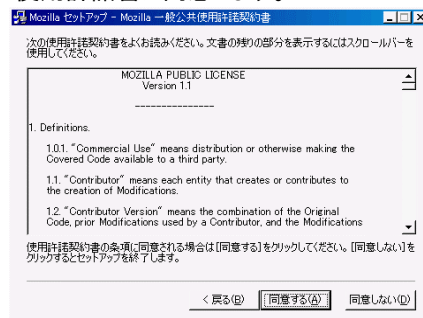
ビルダー6.5/Ninja2003/制作王2003 を買った私が最終的に選んだソフトは無料の Composer です。もっと早く Composer を知っていたら無駄遣いせずに済んだかも知れません。ちなみに、Homepage Creator は Composer と組み合わせる数少ない正しいホームページ制作ソフトのひとつです。OpenOffice.org ですら Composer で制作したページのレイアウトを破壊してしまいます。正常に読み込めないソフトは多数あります。正しいエディターとは、相互に作成したページの体裁を壊す事なく読み込んで編集し、保存できるエディターだと思います。なぜなら、HTMLソースに不都合が無ければ相互に編集できて当たり前だからです。

私はInternet Explorer 専用ページを Gecko系(Mozilla系)ブラウザで閲覧可能な改良を施すほどの腕はありません。せいぜい、HTML文の頭にある<META>や<HEAD>の記述違いによって起きる障害にコメントするくらいが関の山です。ですが、この Composer はこのマニュアルで非推奨とする幾つかの機能を使わなければ、ブラウザ間の互換性が非常に高いホームページが意識せずに簡単に制作できます。それだけは絶対にオススメと言えるでしょう。

Mozilla の導入

インストール方法の説明です。難しくはありませんし、ユーザー登録も不要ですからインストールしてすぐに使えます。

1. まず、“Mozilla” や “もじら” などで検索して Mozilla をダウンロードしてください。12-13MB あります。
2. 次にダウンロードしたファイルを実行します。
3. Mozilla のインストールウィザードが開きます。
4. 使用許諾書に同意します。



普通に利用するだけの人はあまり気にすることはありません。再配布の際はダウンロードした状態のままの方が良いです。Mozilla製品はコピーして第三者に譲渡しても問題がありません。改変、または改変したものを再配布するような予定のある人は頑張って許諾書を翻訳して許諾書に従ってください。

5. Mozilla のインストール方法を選びます。



Web ブラウザ

- ※タブブラウジング+ポップアップブロッカー付です
- ※Composerを含みます。Composerはブラウザと一体です。

メール&ニュースグループ

- ※ジャンクメールコントローラ付メールソフトです。

スペルチェッカ

- 英文のみのチェッカです。

IRCクライアント/JavaScript デバッガ/DOM 検査ツール

- ※上級ユーザー向けのツール群です。無くても全然困りません。

品質フィードバックエージェント

- ※ブラウザがクラッシュした原因をMozillaに送信します。
- ※誰でもできるMozillaへの協力です。

6. インストール先の確認です。分からなければ [次へ]



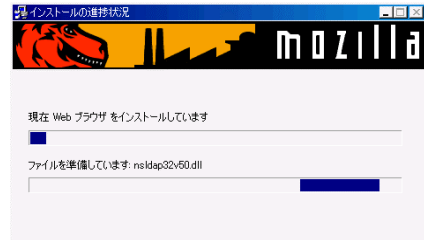
7. メモリ常駐による高速起動を利用するか、しないか。



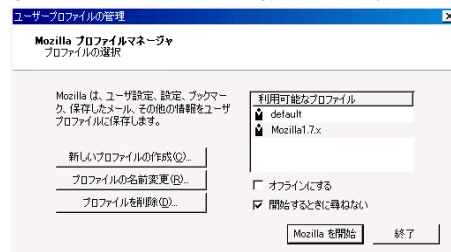
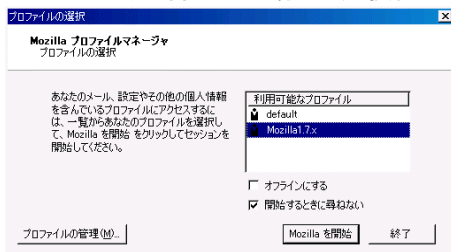
8. インストール方法とインストール先の確認。



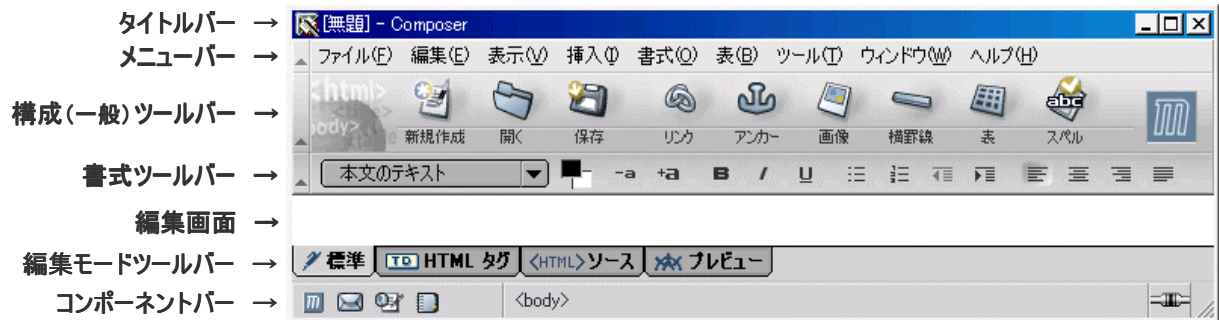
9. インストール中



10. プロファイルを既に持っている場合は選択。無ければ開始。 11. 更にプロファイルを作りたい場合は 10. 管理→作成。



Composer の各部名称



※WYSIWYG (見たままを見たままに編集できるという意味) タイプのComposerは、ワードプロセッサのような画面構成です。

主なMozillaの機能



Composerの使い方：機能／設定編

メニューバー

ファイル	5
編集	5
表示	5
挿入	5-6
書式	6
表	6
ツール	6
ウィンドウ	6
ヘルプ	6

構成ツールバー

新規作成	7
開く	7
保存出版	7
ブラウズ	7
切り取り	7
コピー	7
貼り付け	7
印刷	7
検索	7
リンク	7
画像	7
横罫線	7
表	7
スペル	7

書式ツールバー

本文のテキスト	8
テキストの色／背景の色	8
文字の拡大／文字の縮小	8
太字／斜体／下線	8
行頭番号付きリスト／番号付きリスト	8
右インデント／左インデント	8
左寄せ／右寄せ／中央寄せ	8
均等揃え	8
絶対位置(レイヤー)	8
背面へ移動／前面へ移動	8

編集モードツールバー

標準	8
HTMLタグ	8
HTMLソース	8
プレビュー	8

コンポーネントバー

Mozilla1.7 と Netscape7	9
------------------------	---

目的別による分類

Composerの設定	9
履歴を保存する件数設定	
HTMLソースの維持／自動整形	
保存の際に画像などを保存する	
出版ダイアログの表示	
表のレイアウトの維持	
CSSモード／HTMLモードの切り替え	
Composer 新しいページの設定	9
作成者	
デフォルトページの設定	
文字・リンク・背景色	
背景画像	
Composer ツールバーの設定	9
構成ツールバーのボタン類	9
書式ツールバーのボタン類	10
ページの基本情報	
ページのタイトルとプロパティ	10
ページのタイトル	10
ページの色と背景	
文字色・リンク色・背景色・画像	
文字の入力と装飾に関するコメント	10
画像の挿入に関するコメント	10
表の挿入に関する機能一覧	10
リンクの相対と絶対	11
横罫線	11
文字色・背景色(書式ツールバー)	11
文字の 拡大/縮小 使用の注意点	11
HTMLタグのコメント	11
WEB素材などの用意に関するコメント	11
ファイルの管理に関するコメント	11
ホームページの公開(出版機能の代替)	11
ホームページの更新に関するコメント	11

目次1 : ツールバー毎の機能で分類

メニューバー

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) 挿入(I) 書式(O) 表(B) ツール(T) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

ファイル

- 新規作成>ページを作成.....新しいComposerウィンドウを開きます
- WEBページを開く.....再編集や、URL指定でページを呼び出します
- ファイルを開く.....再編集するページをファイルを指定して開きます
- 最近使用したページ.....最近編集したページを履歴から選べます
- 保存.....上書き保存されます。新規ならタイトルの入力を求められます
- 閉じる.....Composerウィンドウを閉じます。編集中は保存するか確認
- 名前を付けて保存.....新規保存や、別名保存の場合に使います
- 保存と文字エンコードの変更.....文字コードを指定して保存します
- 出版.....Composerからページを発行(FTP転送)できます
- 設定して出版.....
※設定がされていない場合は転送先のサイト名+場所+ログイン情報
- テキストでエクスポート.....テキストでページを保存します
- ページをブラウズ.....Mozillaのブラウザ(Navigator)で編集中のページを表示します
- ページを送信.....編集している画面(HTML形式)をMailで送信できます
- ページ設定.....ページを印刷する場合の用紙方向や余白などを設定できます
- 印刷.....ページを印刷します
- 終了.....ウィンドウを閉じます。編集中は保存するか確認

編集

- 元に戻す.....一回選ぶ毎に一つ前に行なった操作を取り消します(アンドゥ)
- やり直し.....一回選ぶ毎に取り消した操作を戻します(リドゥ)
- 切り取り.....選択したテキスト・オブジェクトを切り取ります
- コピー.....選択したテキスト・オブジェクトをコピーします
- 貼り付け.....切り取り・コピーしたテキスト・オブジェクトを貼り付けます
- 整形せずに貼り付け.....※該当なし
- 削除.....選択した範囲(テキスト・オブジェクト)を削除します
- 全て選択.....ページ内の全てのテキスト・オブジェクトを選択します
- 検索と置き換え.....ページ内の文字検索や、HTMLソース内の文字列検索と置き換えができます
- 再検索.....前に検索した文字列を直接検索します
- 前を検索.....カーソル位置より上を検索します
- スペルチェック.....ページ内の文章を検証します(英文のみ)
- 出版サイトの設定.....転送先のFTP設定を行います
- 設定.....Composerやページの基本設定、ツールバーの内容などを入れ替えます。

表示

- 表示/隠す.....
 - 一般(構成)ツールバー
 - 書式ツールバー
 - 書式ツールバー
 - 編集モードツールバー
 - ステータスバーツールバーの表示/非表示の選択
- 通常の編集モード
- HTMLタグ
- HTMLソース
- プレビュー
- 文字エンコード.....自動判別> 日本語 ※初期値
他の文字エンコード> 使うなら **Unicode UTF-8** を指定
カスタマイズ> 使うなら **Unicode UTF-8** を指定
日本語(Shift_JIS) ※初期値/テキストエディタで編集可能な文字コード
日本語(EUC-JP)
日本語(ISO-2022-JP)
西欧(ISO-8859-1)
Unicode UTF-8 ※テキストエディタで編集可能な文字コード

挿入

- 画像.....JPEG・GIF・PNG・BMPを挿入/テキストの位置関係/リンクを埋められます
- 表.....表(テーブル)を挿入します
- リンク.....文字にリンクを埋めたり、文字とリンクを同時に埋め込みます/アンカーを参照します
- 名前付きアンカー.....アンカーを埋めます。アンカーに名前を付けて、リンクから参照できます
- 横罫線.....横罫線を埋め込みます
- HTML.....カーソル位置にHTMLソースを挿入します。
※例えば、HTMLソースで渡されるレンタルカウンターや、外部サイトからのバナーリンクを挿入できます。
挿入後は、埋め込んだ場所にそれらが読み込まれて実際に表示されます。

文字と記号……………特殊文字や記号をマウス操作だけで挿入できます
目次……………挿入 } ※いまいち使い方が分かりません…
更新 }
削除 }

書式

フォント……………可変幅／固定幅 その他各種フォントの指定 ※一般的なものを使ってください
※貴方が指定したフォントが閲覧者のPCにインストールされているという保証はありません。
サイズ……………大きくする／小さくする 極小～極大まで直接指定で6段階
テキストの装飾……………太字・斜体・下線・取り消し線・上付き・下付き・固定幅・改行なし
強調・強い強調・引用・略語・頭文字略語・コード・サンプル出力・変数
文字列の色……………ダイアログボックスが開きますので、マウスで色を指定します
テキストの装飾を一時中止／テキストの装飾を削除……………文字の装飾をすべて解除します
段落……………本文のテキスト／段落／見出し1<H1>～見出し6<H6>／
アドレス<ADDRESS>／整形済み<PRE>
リスト……………なし／記号付き／番号付き／用語の定義／用語の解説／箇条書きのプロパティ
インデント挿入……………インデントを挿入します ※複数回できます
インデント削除……………インデントを解除します
配置……………左・中央・右・均等 ※HTML/CSS共に均等は機能しません
グリッドの位置……………グリッド線の表示／非表示 グリッド線の太さ ※機能しません
詳細プロパティ……………その時に選択しているオブジェクトのプロパティ名になります
ページの色と背景……………ホームページの文字色・リンク色・背景色・背景画像の指定
ページのタイトルとプロパティ……………ページのタイトル名・作成者・説明の入力

表

挿入……………表／上に行を追加：下に行を追加／前に列を追加：後ろに列を追加
前にセルを追加：後ろにセルを追加
選択……………表／行／列／セル／全てのセル
削除……………表／行／列／セル／セルの中身
セルを右へ結合……………セルを右に結合します
セルの分割……………結合したセルを列数分のセルに分割（戻す）します
選択部分からテーブルを作成……………スペース/カンマで区切られた文字列を元に表を作る
表またはセルの背景色……………背景色を指定します
テーブルのプロパティ……………カーソル位置の表のプロパティを表示します。ここから詳細設定

ツール

HTMLの検証……………W3Cに適合しているかのチェックを行えるサイトに飛びます
パスワードマネージャ……………ログアウト／保存したパスワードを管理
ダウンロードマネージャ……………ブラウザの方の機能で関係ありません
Web開発……………JavaScriptコンソール
Javaコンソール
DOMインスペクタ
JavaScriptデバグ
プロファイルを切り替える……………プロファイルマネージャが起動してユーザの切替ができます

ウィンドウ

Navigator……………MozillaおよびNetscapeのブラウザを起動します
Mail&NewsGroup……………MozillaおよびNetscapeのメールを起動します
Composer……………MozillaおよびNetscapeのComposerを起動します
IRC Chat……………MozillaのIRCチャットを起動します
InstantMessenger……………Netscapeのインスタントメッセージャーを起動します
アドレス帳……………MozillaおよびNetscapeでメールのアドレス帳を起動します

ヘルプ

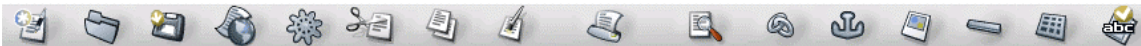
Mozilla 1.7.x

ヘルプ目次
Internet Explorerユーザのために
リリースノート
Plug-inについて
Mozillaについて

Netscape 7.x

ヘルプとサポートセンター
インターネットエクスプローラーをご利用の場合
Netscapeを登録
Netscape X.xの機能紹介
フィードバック
セキュリティセンター
プラグインについて
Netscapeについて

構成ツールバー



新規作成

新しいComposerウィンドウを開きます

開く

任意のHTMLファイルをComposerで開きます。編集再開や更新する際に使います
ブラウザから保存したページ(HTMLファイル)も開いて編集できます

保存

初めて保存する場合はページの情報を入力するように求められます
既に保存したり、再編集中のページであれば上書き保存となります

出版

非推奨

ページを発行(サーバへ転送)します。設定されていない場合はサーバへの接続設定が必要です
ComposerのFTP機能はページ単位での発行だけで、ファイルの削除などに対応していません
FTPに関しては今後の機能向上に期待しましょう。
それまではForefoxの拡張である fire FTP や、FTP専用ソフトを利用しましょう。

ブラウズ

閲覧者が見る状態を確認する為に、実際にMozillaのブラウザでページを表示します

切り取り コピー 貼り付け

テキスト・画像・リンクなどを切り貼りできます

印刷

ページを印刷します

検索

各編集モードで任意の文字列を検索します。文字列の検索と置き換えができます

リンク

ドラッグされたテキストや画像にリンクを挿入します／カーソル位置にリンク付きテキストを挿入します。

アンカー

アンカーを埋めます。同一ページからの参照はリンクからできます
外部ページから飛びたい場合は、[**ファイル名.html#アンカー名**] となります

画像

JPEG/GIF/PNG/BMPが使えます。BMPは無圧縮ファイルなので、普通は使いません
画像に対してのテキストの位置関係や、画像に対するリンクを設定することができます

横罫線

水平方向に罫線を引きます。罫線の太さ／立体感を指定します
罫線ボタンを押すと初期値の **2ピクセル 3D 罫線1 横幅100%** で引かれます
罫線のプロパティは罫線をダブルクリックするか、罫線を右クリックしてプロパティです

表

ページ内に表を挿入します。表のボタンを押すと [**表の挿入**] が出ます
初期値は **2列／2行／幅100％／罫線1ピクセル** です
これを好きな数値と表示方法に変更してください
罫線の太さを0ピクセルに指定しますと赤い破線で表が入り、プレビューでは消えます
HTMLのみでページの体裁を整形する方は最も多用することになるツールです

スペル

ページ中のスペルチェックをします。英文のみに対応しています

余談・・・ タイトルバー

Composerを開いた直後は [**無題**] - **Composer** と表示されています。

保存を行ったり、HTMLファイルを開いた時は

タイトル名[file:///.../..index.html] - Composer

のように、ページのタイトルと場所、ファイル名が表示されます。

新規ページを作る時は、最初に [**ページのタイトルとプロパティ**] を編集してから一旦保存してください。

後は編集中に保存を押す事によって上書き保存されます。

書式ツールバー



本文のテキスト 段落の形式を選択 [本文のテキスト]

段落(行間)の間隔を決めます。

本分のテキスト	(初期値の値の大きさになる)
段落	(カーソルの位置から一回改行)
見出し1<H1>~見出し6<H6>	(行間を 大→小)
アドレス	(斜体になる)
整形済み	(文字サイズはそのままに、装飾のみ解除)

テキストの色を選択/背景の色を選択 [色の指定]

左上の四角が文字色
右下の四角が背景色

ダイアログボックスが開いて70色のカラーパレットから採色
※#RRGGBBの16進数で1677万色から任意で採色も可能

文字の 拡大・縮小

使わない方が良い

-a 文字を1段階小さくします	ブラウザにより極端に表示サイズが異なります
+a 文字を1段階大きくします	※多用はできません。可能なら使わない。

文字の装飾

B 選択範囲を太字にします	複数の好きな組み合わせができます
I 選択範囲を斜体にします	
U 選択範囲に下線を引きます	

行頭文字付きリスト / 番号付きリスト / インデント

行頭文字付リスト	頭に・が付いた状態でリスト表示されます
番号付リスト	頭に1.2.3...と行番号付きでリスト表示されます
右インデント	右に向かって行頭を揃えて引っ込めるボタンです
左インデント	右にインデントした部分を左側に少し戻すボタンです(インデント削除)

文字や画像を 左右中央寄せ/均等揃え

- 文字列や画像を左寄せします
- 文字列や画像を中央寄せします
- 文字列や画像を右寄せします
- 文字列をウィンドウや表内で均等割付します。※機能しません

絶対位置 / 背面へ移動 / 前面に移動

CSSのみ

- 任意の場所に画像を配置できます。複数の画像を重ねて配置できます
 - 重なっている画像の内、選択した画像を背面に移動します
 - 重なっている画像の内、選択した画像を前面に移動します
- Mozilla系とOpera系では表示が同様になりますが、IEでは一箇所に重なってしまうことがあります。

CSSについて

ComposerではHTML4.01とCSSの両方の記述が可能になっていますが、全てのブラウザで同じ表示を行うという場合において、まだCSSではきちんとした統一がなされていないようです。※IEは標準のCSSを採用していません。かなり曖昧な解釈を行う独自仕様です。

たとえば「絶対位置~前面・背面に移動」という部分はCSSモードでなければ使う事ができませんが、リンクの下線を消したり、マウスポインタを重ねた場合に色を変化させたり背景色を変えるといった動作は共通して行えるようになっています。

その辺をしっかり確認してから使い分けないと、意図した通りに全てのブラウザで同じ表示をさせることは難しいのです。この辺の事情は使っているうちに覚えられると思います。ある程度の作業が進んだら、一度Composerを止めて全てのブラウザで確認してみる事をお薦めします。

編集モードツールバー



左から	標準	通常の編集画面です
	HTMLタグ	全てではありませんがHTMLタグを視覚化します
	<HTML>ソース	HTML/CSS のソースを表示・編集できます
	プレビュー	太さ0ピクセル指定した罫線は消えます

コンポーネントバー

ここから別の機能をいつでも起動できます



Mozilla1.7.2

左から	ナビゲーター(ブラウザ).....	インターネットを閲覧します
	メール.....	E-Mailの送受信を行います
	Composer.....	HTMLエディターです
	アドレス帳.....	E-Mailのアドレス帳です
	IRCチャット.....	複数の人間が文字で同時に会話ができます



Netscape7.1

左から	ナビゲーター(ブラウザ).....	インターネットを閲覧します
	メール.....	E-Mailの送受信を行います
	インスタントメッセンジャー.....	より扱い易くなったチャットソフトです
	Composer.....	HTMLエディターです
	アドレス帳.....	E-Mailのアドレス帳です

目次2 : 目的別による分類

メインとなる操作を制作の手順に従って説明します。主に使うツールは使いやすい場所に置きましょう。

Composerの設定

メニューバー>編集>設定>

カテゴリ: Composer

最近使用したページビュー>表示する最大ページ数: 履歴の件数です

ページを保存、出版するとき>

元のソース形式を維持する(↓どちらか)

HTMLソースを再整形する(↑どちらか)

ページを保存するときに、画像と他の関連ファイルを保存する(するかしないか)

ページを出版するときに、常に、出版ダイアログを表示する(するかしないか)

表の編集>セルの挿入、削除の際に、表のレイアウトを維持する(するかしないか)

カスケーディングスタイルシート(CSS)の編集

HTML要素と属性の代わりにCSSスタイルを使う(チェック=CSSモード)※重要

カテゴリ: Composer: 新しいページの設定

作成者: 貴方の名前

デフォルトのページ設定>

読者のデフォルト色(ページに色を設定しない)

カスタム色を使用:

普通のテキスト.....(初期値: 黒)

リンクのテキスト.....(初期値: 青)

アクティブなリンクのテキスト.....(初期値: 赤)

訪問済みリンクのテキスト.....(初期値: 紫)

背景.....(初期値: 白)

背景画像: 背景に画像を指定します。JPEG/GIF/PNG

カテゴリ: Composer: ツールバー

構成ツールバーに表示するボタンの選択:



新規作成

新規作成



切り取り

切り取り



画像

画像



開く

開く



コピー

コピー



横野線

横野線



保存

保存



貼り付け

貼り付け



表

表



出版

出版



印刷

印刷



リンク

リンク



ブラウズ

ブラウズ



検索

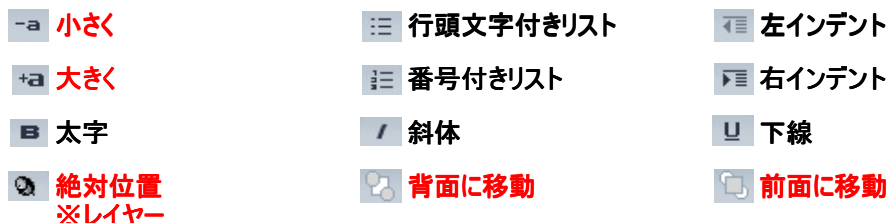
検索



アンカー

アンカー

書式ツールバーに表示するボタンの選択:



赤い文字の機能はIEが標準CSSをサポートしていないのでお勧め致しません。

ページの基本情報を設定する

メニューバー: 編集 > ページのタイトルとプロパティ

タイトルバーに表示されたり、ブックマーク表示される名前の項目です。(必須)

メニューバー: 編集 > ページの色と背景

通常の文字色や、リンク・リンクを選んだ時・見終ったリンクの色、背景の色や画像を指定します。

ページ全体の配色に関わる部分です。(重要)

文字と背景が干渉して読みにくいページにならないようにしましょう。

文字の入力と装飾

- ・カーソル位置にキーボードから入力した文字が表示されます
- ・文字を装飾するには、書式ツールバーとメニューバーの書式を使います
※書式は、書式ツールバーに無い機能が沢山ありますので確認してください
- ・装飾する為には、まず対象となる文字をドラッグ(左クリックを押しながらなぞる)します
※ドラッグした範囲が装飾の対象範囲となります。
※左右中央寄せはカーソル位置の横方向の一行が対象となり、ドラッグが不要です

画像を挿入する

カーソル位置に画像を挿入できます

- ・ファイルから指定(相対パス) / URLから指定(絶対パス)
- ・表の中に挿入できます
- ・画像周辺のテキストの位置を指定できます(上・中・下・画像の左側・画像の右側)
- ・元の画像のサイズを無視して指定されたサイズで表示できます(荒れるので非推奨)
- ・画像の周囲に指定したピクセル数の枠を表示できます(画像のリンク色になります)
- ・画像にリンクを挿入できます。
- ・画像の左右 / 上下に指定したピクセル数の余白を指定できます

表を挿入する

- ・カーソル位置に表を挿入できます
- ・挿入する際に縦・横のセルの数、罫線の太さ、表の幅(ピクセル・%)を指定します
- ・挿入された表のプロパティを設定します

<表のプロパティ>

<表>タブ

セルの行数: 縦方向のセル数

セルの列数: 横方向のセル数

表の幅: ウィンドウ幅に対する%指定で可変幅 / ピクセル数による固定幅

表の枠線(罫線)の太さ / セル間 / セルの余白

表の位置(左・中央・右) / 表題の位置

背景色 / 背景を透過させる

<セル>タブ

選択: セル・表・列 の移動 [次へ] [前へ]

サイズ: 高さ=ピクセル / % 幅=ピクセル / %

配置: 縦の配置=上 / 中央 / 下 横の配置=左 / 中央 / 下 / 調整

セルのスタイル: 標準 / 見出し

テキストの折り返し: 有無の選択

背景色: 色をダイアログボックスから指定する / テーブル色を透過で表示させる

リンクをつける・アンカーを埋める

- ・ページ(HTML)からページ(HTML)へリンクする
自分のホームページ内での移動にはHTMLアイル(相対パス)でリンクします
- ・自分のホームページから他人のページへのリンクへはURL(絶対パス)でリンクします
リンク集や、参照先としての外部サイトへリンクする場合や、レンタルCGIなどへのリンク
- ・ページ内でのリンクはアンカーを使います
アンカーを打ち込んだ場所へ同一ページ内から飛ぶにはリンクの▼から選択できます
他のページから特定のアンカーへ飛ぶにはリンクの最後に続けて #アンカー名 とします

横罫線を引く

横一直線の罫線を挿入します

罫線は、%指定/ピクセル指定/罫線の高さ/塗りつぶしまたは3Dが指定できます
詳細な編集で線に色を指定することができます(属性名: color / 属性値: #RRGGBB)

文字色・背景色の変更

文字や背景色の変更には、書式ツールバーの をクリックします

文字色は変更したい文字をドラッグし、背景色はカーソル位置が対象となります



文字のサイズを変える

 これは使わないでください。ブラウザによって文字サイズが極端に違ってしまいます。
非表示にした方が良いでしょう。

ブラウザによるテキストサイズの差異を少なくするには、HTMLソースからポイント指定するのが一番確実ですが、それではこのComposerの手軽さが死んでしまいます。文字サイズをブラウザの違いに関係無くクリックだけで統一したい場合はメニューバー[書式]のサイズ x-small ~ xx-large (Netscape: 最小~極大)から選択します。ここから指定するとブラウザが違ってても大体意図したとおりの大きさになります。

HTMLタグ

必要に応じてComposerから利用できない機能をHTMLタグからstyleで直接編集することができます。

アクセスカウンター等の設置はメニューバー[挿入]のHTMLからカーソル位置に埋め込み
リンクの様相を変化させるstyleは、編集モードツールバー[<HTML>ソース]から<HEAD></HEAD>タグ間に

WEB素材

セルフ

Composerはホームページの組み立てのみに特化したソフトウェアです。パナー作成や画像加工はできません。別途必要に応じて用意してください。その他、FLASHコンテンツの挿入、MIDIのBGMをつけたりする場合は各自で参考書を見て[<HTML>ソース]モードからどうぞ。

ファイルの管理

セルフ

必要に応じてフォルダを作成し、適宜ホームページ内で使用するファイルを置きます。つまり、ファイルの管理そのものはユーザーの負担となります。ホームページを編集した後で挿入する画像ファイルなどを移動した場合はリンクも変更します。自動的に追跡する機能はありませんから、慣れないうちは一度置いたファイルを移動しないこと。

ホームページの公開

セルフ

出版というFTP機能がありますが、ホストのファイルを消したり移動したりできず利便性が良くないので、別途FTPソフトをご用意ください。Windowsではsota氏のFFFTPが国内のFTPソフトシェアでトップのようです。作業はほぼ手動ですが、国内ISP(ホームページスペース・レンタルサーバー)のFTP説明ページではFFFTPを使った事例が多くあります

また、Firefoxを使用しているユーザーは fire FTP というFirefox用拡張機能を利用する手段があります。このfire FTP がMozillaにも使える拡張機能なら完結するのですが・・・

ホームページの更新

ホームページの更新は、構成ツールバー(一般ツールバー)から[開く]で更新したいHTML(html/htm) ファイルをクリックします。また、メニューバー[最近使用したファイル]に履歴があります。

ブラウザでページを丸ごと保存したものをComposerで開くと、そのページを編集(再利用)する事もできますが、著作権を害しないように注意してください。[開く]から再開する場合は、前回、最後に開いたフォルダを最初に参照してくれます。